

西淀川の交通・移動について
考えてみよう!

第5回



今回は
放置駐輪の実態を調べましょう!

第5回 11月13日(土) 13:30~16:00

「西淀川区内の移動・外出の現状について調べよう(2)」

- あなたが住んでいる西淀川は、みんなにとって住みやすい町になっていますか?
- 今回は、JR塚本駅周辺の放置駐輪の実態を調査して、対策について話合います。

① このプロジェクトの経緯と目的

○このプロジェクトの経緯

あおぞら財団では、西淀川地区沿道環境に関する連絡会、西淀川交通まちづくり意見交換会・討論会などに関わり、西淀川区内の交通・移動環境に対する様々な提言を行ってきました。行政に対して提言を続けていくことは重要ですが、市民自らが提言した内容を実現化し、移動環境を少しでもよりよいものに変えていくという行動も重要です。このプロジェクトでは、市民が中心となって、交通・移動環境をよりよいものにしていく行動をおこすきっかけにしたいと考えています。

○プロジェクトの目的

本プロジェクトでは、市民が主体となって、西淀川区内の交通や移動に関する情報を収集し、地域内の交通や移動の課題について話し合います。調査した情報は、マップや報告書としてまとめて、西淀川区民に広く公開します。

② プロジェクトの流れ

時期	内容
1回目 7月17日（土）	●お話&疑似体験！ 車いすの視点でまちをチェックしよう
2回目 7月24日（土）	●お話&疑似体験！ 視覚障害と高齢者の視点でまちをチェックしよう
3回目 8月21日（土）	●話し合い：西淀川区の移動・外出について話し合おう
4回目 10月23日（土） 13:30～15:30	●調査：西淀川区内の移動・外出の現状について調べよう（1） ・西淀川の交通・移動をよりよくしていくために、どのような調査が必要なのかを考えましょう。
5回目 11月13日（土） 13:30～15:30	●調査：西淀川区内の移動・外出の現状について調べよう（2） ・JR塚本駅周辺の放置駐輪の実態を調査して、対策について話し合います。
6回目 12月11日（土） 13:30～15:30	●調査：西淀川区内の移動・外出の現状について調べよう（3） ・4回目で話合った内容をふまえて、西淀川区内の移動・外出の現状について調査しましょう。
8～10回 1～3月	●話し合い：調べた内容の使い方について話し合おう ・調べた内容、話し合った内容をどのように活かしていくのかを話し合います。
3月	●調べた情報を整理し報告書としてまとめ、発信しよう ・移動・外出の情報を必要としている人に配布します。 ・大阪市などに提出し、外出・移動環境の改善に向けた検討を求めます。

③ 本日の内容

13:30～（75分）	J R塚本駅付近の調査 ・ 放置駐輪の実態や駐輪場の場所、放置駐輪に対する啓発看板の設置状況等を調べます。
14:45～（30分）	現地調査の整理 ○ J R塚本駅付近の放置駐輪の実態について J R塚本駅付近の実態を見て、気づいた事、感じたことを話合います。
15:15～（40分）	意見交換 ○ J R塚本駅付近の放置駐輪に対する対策について J R塚本駅付近の放置駐輪に対して、どのような対策を行うとよいのかを話合います。
15:55～（5分）	アンケートに記入 来週以降の取り組みについて



② JR塚本駅周辺の放置駐輪対策

(淀川区総合企画担当の方に電話で問い合わせした内容)

■区の方策について

- ・ 現在は、市民協働型自転車利用適正化事業「トライアルプラン」などの取り組みは、塚本駅周辺で行っていない。
- ・ JR塚本駅前、淀川区と西淀川区の境界にある駅であるため、両方の区が共同で取り組むべきであると考えており、将来的には対策を行いたい。

■サイクルサポーターについて

- ・ 大阪市建設局が、サイクルサポーター（放置自転車等啓発指導員）3名と契約している。サイクルサポーターは、月～金曜日、7:00～10:30の3時間半の活動をしている。

※ サイクルサポーターとは、市民のボランティアにより、道路上に放置されている自転車に対する整理・啓発活動に取り組んでいただけるよう市民協働の取りくみとして、市民の皆さんに放置自転車の整理・啓発活動を行っていただく制度

■放置自転車の撤去台数について

	撤去回数	自転車	原付
平成20年度	45回	3,223台	28台
平成21年度	48回	2,786台	18台

- ・ 撤去する日はランダムに実施
- ・ 時間は朝8時から9時の通勤・通学の利用が多い時間帯に実施。



写真 JR塚本駅 西口前の放置駐輪の様子
(11月12日(金))



写真 柏里本通商店街の放置駐輪の様子
(11月12日(金))

